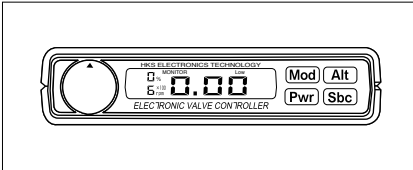


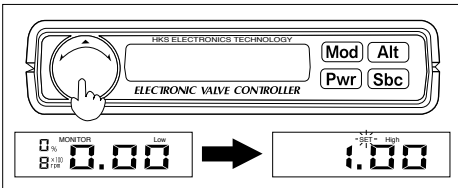
過給圧コントロールモード

EVC Proによる過給圧の制御、及びHigh/Lowモード設定過給圧の入力を行うことができます。



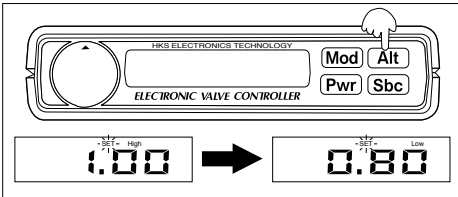
(1) イグニッションをONにし、パワーONになっていることを確認してください。

- ・初期設定直後は、Highモードになっています。
- ・“MONITOR” “High” が点灯します。
- ・**Alt** スイッチが赤く光ります。



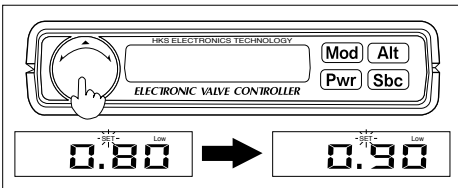
(2) Highモードの設定値をツマミで入力してください。

- ・初めにHighモードを設定してください。
- ・“SET” が点滅し、“High” が点灯します。
- ・設定値は $0.01 \times 100\text{kPa}$ 単位で変更できます。
- ・設定値変更中とツマミの操作を終了したときから約4秒間は設定過給圧のみを表示します。



(3) **Alt** を押して、Lowモードに切替えてください。

- ・“SET” が点滅し、“Low” が点灯します。
- ・**Alt** スイッチが緑に光ります。



(4) Lowモードの設定値をツマミで入力してください。

- ・Highモードを設定した後、Lowモードを設定してください。
- ・設定値は $0.01 \times 100\text{kPa}$ 単位で変更できます。
- ・設定値変更中とツマミの操作を終了したときから約4秒間は設定過給圧のみを表示します。

参考

- ・**Alt** を押して、Highモード、又はLowモードに変更すると、約4秒間、それぞれの設定過給圧のみを表示します。4秒経過後は現在のサージタンク圧とスロットル開度、そしてエンジン回転数または車速を表示します。
- ・タイヤサイズの変更等により、EVC Proの車速表示と実際の車速が合わない場合があります。
- ・シーケンシャルターボ車の場合、機構上プライマリタービンのみが作動している時の過給圧は設定値どおりにならない場合があります。
- ・アクチュエータのセット荷重(バネの力)が低い車両は、機構上ブーストの低下が発生する可能性があります。
- ・設定値をセットアップシートに控えておくくと便利です。